

高校生“スポーツごみ拾い日本一”が決定！ 「スポGOMI 甲子園 2025」全国大会開催！ ～全 42 チームの頂点とセブン-イレブン賞が決定！～



株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿久津 知洋）は、未来世代との共創として、地域・環境に関する活動を支援する目的で、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環である高校生がごみを拾い、その質と量を競い合うイベント「**ス**ポGOMI 甲子園」に協賛しています。11月30日（日）に決勝大会が東京都墨田区で開催されました。高校生3人1組のチームがごみ拾いの成果を競い合い、日本一を決めるこのイベントには、全国各地の予選大会を勝ち抜いた代表42チームが参加しました。競技の末、優勝チームや第7位のチームに贈られる「セブン-イレブン賞」が決定しました。

セブン-イレブンは、副賞として1位から7位までの各チームに、ナナコのぬいぐるみ、セブン-イレブン柄マスキングテープ、ちぎりパン風トースチーマーを贈呈しました。セブン-イレブンは、今後も地域におけるさまざまな社会貢献活動を推進してまいります。

<表彰結果>優勝は埼玉県代表「クリーン LV0」！

スロ GOMI 甲子園全国大会における強豪校、埼玉県立川口工業高校の「クリーン LV0」が大会 2 連覇達成、通算 4 度目の優勝を果たしました。



<優勝：埼玉県代表「クリーン LV0」>

優勝チーム：埼玉県代表「クリーン LV0」コメント

「去年と同じく、ポイントの高いごみを戦略的に集めるという前回の先輩たちの作戦をもっとクオリティを高めて臨みました。ふだんの練習でも学校で Google マップを使いながら、ごみのありそうなポイントを先輩たちから教わったりしました。世間からごみは出てしまうものなので、それをどれだけ拾えるかがこの大会の肝だなと思っています」。



<2位：兵庫県代表「燃えるゴミ」>



<3位：鹿児島県代表「赤龍会」>

<セブン-イレブン賞>7位 京都府代表「水都国際」



賞品としてナナコぬいぐるみ、セブン-イレブン柄マスキングテープ、ちぎりパン風トーストスチーマーが贈呈されました。

当日の様子

開会式では、海洋汚染問題の解決をリードする人財が大会から輩出されることを祈念した山本 亨墨田区長の来賓代表挨拶など、大会の意義と選手へのエールが語られました。競技では、墨田区の下町情緒ある商店街や住宅街の路地といったまち並みを舞台にした競技エリアで、選手たちが全力でごみ拾いに臨むすがすがしい姿が見されました。



<作戦会議の様子>



<競技開始の様子>



<チームで協力してごみ拾い>



<分別作業の様子>



<この日回収されたごみ：348.3 kg>

「スポ GOMI 甲子園 2025 全国大会」大会概要

■実 施：2025年11月30日（日）

東京都墨田区周辺（千葉大学墨田サテライトキャンパスで開会式・閉会式）

■内 容：高校生3名1組のチームで、制限時間60分で定められた

エリア内のごみを拾い、その質と量をポイント化して競い合います

2025年6月～11月にかけて全国42エリアで開催された「スポ GOMI 甲子園エリア大会」
を勝ち抜いた42チームによる決勝大会

■参加人数：42チーム126人

■参加エリア：北海道／青森／秋田／岩手／山形／宮城／福島／群馬／茨城／千葉／東京／埼玉
／神奈川／新潟／富山／長野／山梨／石川／静岡／愛知／岐阜／福井／滋賀／京都
／大阪／兵庫／鳥取／岡山／広島／島根／香川／愛媛／高知／山口／福岡／大分／
佐賀／長崎／熊本／宮崎／鹿児島／沖縄

・主催：一般財団法人 日本財団スポ GOMI 連盟

・助成：日本財団

・協賛：富士工業株式会社、株式会社セブン-イレブン・ジャパン

【関連情報】：[>>スポ GOMI 甲子園 Web サイト](#)

スポ GOMI 甲子園とは

全国42都道府県の高校生が「スポーツごみ拾い日本一」を競い合う大会です。2019年よりスタートし、今年で7回目の開催です。日本中の高校生を対象に、海洋ごみ問題を自分事として捉え、自分たちができるを考えてもらうキッカケを作るために、ごみ拾いとスポーツを融合した高校生によるスポ GOMI 大会を企画しました。全国大会に先駆けて開催された各地の予選大会では、累計13,779名が参加し、約13万kgものごみを回収しました。全国大会では、予選大会で勝ち上がった代表42チームが1日で348.3kgのごみを集めました。

学校で学ぶSDGsや海洋ごみ問題は、自分たちとはあまり関係の無い問題だと思われがちです。高校生のうちにしか参加出来ないスポ GOMI 甲子園において、生徒たちが、次のアクションを起こす人材に育つことを目的としています。

セブン-イレブン担当者コメント

今回のスポ GOMI 甲子園を通じて「自分ができる小さな一歩が、また次につながる。皆様の姿を見た地域の方々がいろいろなことを思い、自分の行動を少しだけ変えるきっかけになる」と感じております。社会全体の目標である、「持続可能な社会」の実現のために、セブン-イレブン・ジャパンは地域に深く関わる事業を営む企業として、自らはもちろん、お客様、地域社会、お取引先の皆様と共にさまざまな角度からこの課題に取り組んでいます。今後とも、未来への行動につなげていく支援を行うと同時に、地域におけるさまざまな社会貢献活動を継続して推進してまいります。